

荷主企業の皆様へ

燃料サーチャージ導入のお願いについて

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、トラック運送業界に対し格別のご理解、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、トラックの主燃料であります軽油価格は、近年高止まりが続き、さらに一昨年末からの円安の進行、中東情勢の緊迫化等による原油価格高騰の影響により、平成 21 年 3 月と比較して、1 リットルあたり約 39 円も値上がりしております。

これは当協会加盟事業者全体では、年間で約 152 億円ものコスト増となっております。

これに対し私どもトラック運送業界では、徹底した省エネ対策をはじめとしたコストの削減、合理化など懸命に努力を重ねておりますが、自助努力のみではとても吸収できるものでなく、まさに事業存廃の危機に立たされております。

こうした厳しい経営環境の中で、今後も引き続き安定的な輸送サービスをご提供させていただくため、燃料価格の上昇によるコストの増加分を別建ての運賃として設定させていただく「燃料サーチャージ」の導入をお願いする次第でございます。

まことに心苦しいお願いではございますが、我々トラック運送事業者の深刻な窮状を是非ともご勘案いただき、ご理解、ご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

謹白

平成 26 年 2 月

社団法人 広島県トラック協会
会長 小丸 成 洋

